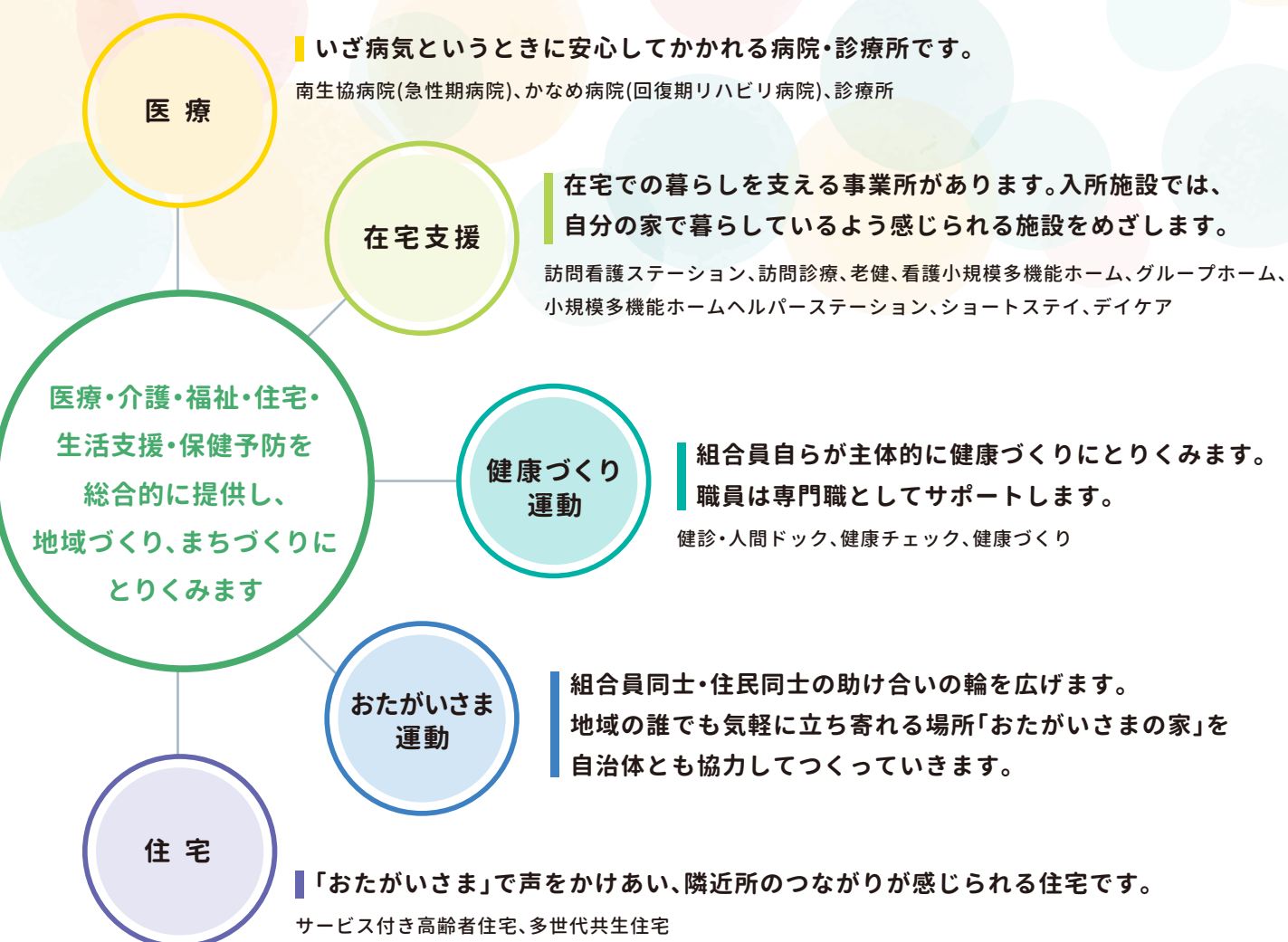


南医療生協の総合的な地域医療

“人も、住んでいるまちも健康でありたい”



組合員さん(地域住民)との協同の力で健康なまちづくりを支援

南医療生活協同組合は、1959年の伊勢湾台風による被害に対する支援活動をきっかけに誕生しました。誕生時は組合員が308人で小さな診療所のみでしたが、その後、組合員は増え続け、事業所は病院を含めて60を超えています。

総合的な地域医療の提供には、組合員との協同が欠かせません。「困ったときはおたがいさま」を合い言葉に、組合員とともにひとりの患者を支えることもあります。

その他にも、ショッピングセンター等でのまちかど健康チェックや健康講座、おまつり、地域共生社会や防災に関する学習や交流会など、様々なことを組合員とともにしています。



看護師として活躍できるフィールドがたくさんあります

総合病院 南生協病院
313床のケア・ミックスの病院です。病棟は、一般急性期、地域包括ケア、緩和ケアがあります。部署ごとに求められる看護と、退院支援に力を入れています。地域での生活を見据えて、暮らしの困りごとへの関わりも心がけています。

かなめ病院
60床の回復期リハビリテーションの病院です。「家に帰ること」「地域社会で暮らし続けること」の喜びを目標に他職種と連携して看護展開を行います。患者に寄り添って看護観を深め、回復の喜びを共有することでやりがいにつながっています。

助産所はあと・院内助産
南生協病院の敷地内にあり、産後ケアと妊婦さんへのケアを中心に行っています。おうちに帰ったようなほっとできる雰囲気、ママと赤ちゃんのペースで過ごしていただくことを大切にしています。

訪問看護ステーション
リハビリ職員も勤務しており、連携しながら、乳幼児から高齢者、看取りの方も住み慣れた自宅療養できるようにお手伝いしています。病院では見られない、とっておきの表情を見ることがするのも訪問看護ならではの魅力です。

診療所
病気の方だけでなく、健康な方も気軽に立ち寄ることができる診療所を目指し、保健予防活動にも力を入れています。訪問診療を専門にした診療所もあります。

介護事業所
法人内には様々な介護事業所があり、看護師は、老健、ショートステイ、看多機等にて勤務しています。介護職との連携を密にしながら、看護師としての力を発揮しています。

クリニカルリーダーにそってステップアップ

1年目相当

春 入社式・新入職員研修
看護職だけでなく、医師や薬剤師、リハビリなど様々な職種と一緒に研修し、他職種と交流します。

基礎技術研修
同期の仲間と共に基礎技術の講義やトレーニングを受けます。また職場になれることも大切な目標です。

夏 患者体験
患者の視点で入院生活を見直して自分の看護を振り返る機会をもち、自らの学びとします。

秋 症例の取り組み
プライマリーとして関わった1症例についてまとめていきます。

全職種合同研修
医療生協の組合員さんの活動を学んで、理解を深めます。同期同士の交流の場にもなります。

冬 症例発表会
プライマリーとして関わった症例のまとめを、1年目同士で発表し合います。自分の実践をまとめて発表することで学びを深めます。

研修修了式
1年間の学びを語り合い、まとめます。

新人看護師には、実地指導者が1年間サポートします。現場での研修スケジュールを立てたり、日常的に何でも相談できる存在です。実地指導者が中心になってチーム全体でサポートします。

2年目相当

プライマリーとして受け持った事例のまとめ
2年目は、患者の思いに寄り添った看護実践を目標に、プライマリーで受け持つ患者に関わっていきます。部署の先輩や上司にアドバイスを受けながら事例をまとめます。退院後の自宅や施設への訪問もしながら、自分の看護を振り返ります。10月の発表会では、部署の上司や先輩も参加して、学び、共有しあいます。

3年目相当

BLS指導研修
先輩からBLS研修を受けた後、自分の配属部署の1年目看護師へBLS指導を行います。人に教えるという体験を通して、自分自身の学びも深め、人に教えることの楽しさや難しさを学びます。

自分のキャリアを考える
少し先を歩んでいる先輩看護師から、看護のやりがいやどのようにキャリアを積んできたか等を聞き、自分がめざしたいことを考えます。そしてキャリア形成について学び、自分の将来像を考えます。

多分野の研修を受講し、看護の力量アップをめざします

5年目看護師研修
家族の視点から看護に期待したいこと、看護観などを先輩看護師から聞くことで自分の看護を振り返ります。

患者の権利研修
憲法で保障されている人権の考え方について弁護士から学び、患者の権利の視点から看護を振り返ります。

実地指導者研修
実地指導者の役割について学び、実地指導者同士で交流をもちます。

10年目看護師研修
自分の心に残る患者との出会いについて、ナラティブで語り合い、看護観を深めます。

地域総合研修
患者を地域でサポートするために必要な社会資源や、南医療生協の組合員さんによる助け合いのネットワークについて学びます。介護施設や訪問での実習を実施する中で、自分の看護に活かしていけることを考え、看護実践力を身につけます。

身体拘束研修
身体拘束の弊害や拘束をせずに安全を守る方策など、倫理的視点から日常看護を振り返ります。

リーダーⅢ以上